

JFTA2020 年 車両規則 及び クラス名称変更について

X クラス (名称変更他)

前年度までの X クラスが S クラスという名称変更になります (ストレートクラスの意味)
これまでの X クラスの車両でも出場は可能ですが 新たに FF キット取り付け使用可能
ステアリングブレーキ取り付け使用可能です。 4WS (リアの四輪操舵) 車以外のクラス
となります。4WS 車両は確実にリアに固定バーなどの取り付けを必ず行い リアが四輪操
舵にならないければ こちらのクラスにも出場可能です。

また ロールバーは 6 点式以上で フレームに 4 ポイント以上が (特にドライバーを守る
フロント側と B ピラー車両中心) フレームにロールバーが落としてある事

※フロアに落としてるロールバーの場合は必ずフレームからの補強ステーなどを用いて補強
をフレームから取り入れる事 (認識により解釈が違うため 各選手は自分の地域の JFTA
理事など 主査者でも可に問い合わせてください。)

N クラス

①ドアの取り外しは認めません。(ハーフドアも不可) リアゲートの取り外し 変更 (純正
以外は不可 但し純正形状の市販 FRP カーボンなどは可)

②幌車は 6 点式ロールバーを推進しますが 4 点式 (純正含む) も可

③バン車は 4 点式ロールバーを推進しますが なくても可

④ボディ形状が著しく変更 (純正形状と比べて) は不可 ボディカットなど。

但し 前後バンパーやサイドシルカットなどは可だが ボディ全体を内側に寄せてボディ幅
を大幅に小さくするなどの加工は認めないものである。

⑤タイヤのボディからのはみ出しは必ずオーバーフェンダー等でタイヤがはみ出さないよう
にすること。

⑥車検が有効期限が切れていても可だが 積載車等で運ぶか仮ナンバー等で運搬する事

⑦純正の 3 点式シートベルトも可能ですが 4 × 4 タイプのシートベルトを推進します。

天災などによる大会の中止

大会地（開催場所に限る）が 台風や地震 津波や火山などによる災害の場合 主催者の現地判断基準とし その旨を JFTA ホームページや SNS 各地区の理事に中止か開催かの告知をいたします。その場合 大会が主催者判断での中止の場合は 延期はなく事務局手数料 2000 円/台を引いての返金ですが 大会開催地が災害ではなく 他地区での災害のためエントリーはしてるが 大会には来れない場合は 主催者と連絡を取りあってもらうが エントリー費の返金を行わないものとする。本人都合でも同じ事柄であるものとする。

各クラスのポイント

1 位 10P 2 位 7P 3 位 5P 4 位 4P 5 位 3P 6 位 2P

7 位～10 位までも 1P が適用となります。

2020 年は年間 6 戦中 選手は最終戦含める 3 戦の消化にてシリーズランキングポイントの 順位が与えられます。仮にも年間 5 戦を消化（大会出場）の場合でも最終戦に出場しなければ 5 戦までのポイントは無効となります。

また天災（地震 台風 津波 噴火他）により 主催者（現地大会会場）の運営が不可の場合（中止）は 大会延期は行わず それまでのシリーズポイント合計で集計します。

※仮にも年間シリーズ 6 戦中 第 1 戦 3 戦と 最終戦の 6 戦が天災での大会中止の場合でも 第 2 戦 4 戦 5 戦での集計にてシリーズ合計とし 年間表彰とします。

その場合は 3 戦消化の義務は無くなり 単純に合計ポイントでのシリーズ表彰とします。

天災により年間 6 戦中 5 戦のみ大会実行の場合も 3 戦消化の義務は無くなるが 最終戦が開催の場合はその大会には出場しなければポイントの有効はないものとする。